

溪和会江別病院 平成29年度病院指標

3. 初発の5大癌のUICC病気分類別並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類 基準	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	15	-	12	-	-	10	1	7
大腸癌	17	19	27	-	-	32	1	7
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肺癌	-	-	-	31	-	-	1	7
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	7

5大癌（胃癌・大腸癌・乳癌・肺癌・肝癌）について平成29年度中に退院した初発の延べ患者数、再発の延べ患者数を掲載しております。

患者数としては、大腸癌が最も多く、次いで胃癌、肺癌となっています。

肺がんの化学療法も多く行っています。

当院では、ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を行い、早期の胃癌・大腸癌に対する治療も行っています。

内視鏡での治療となるため、開腹手術よりも患者さんの体への負担が少なくなります。

癌の深さなどにより、開腹手術が必要となる場合もあります。